

2024年6月24日、神戸リハビリテーション衛生専門学校から当院へ実習に来ている笹部君が塩原学園幼稚園の体育指導に参加しました。

体育指導では、準備体操の後、動物歩き、くねくね平均台・飛び石歩き、ハードルジャンプ、ぶら下がり、球拾い、そして調整体操を行いました。

園児達は、挨拶までは新しい先生に興味津々でソワソワしていました。しかし、体育指導が始まると新しい先生にかっこいい姿を見せるため、いつもより集中して取り組んでいました。その姿に笹部君も影響を受けたのか、キレのあるステップやジャンプを披露してくれました。院内実習では見られない笹部君の姿に感動しました。最後の挨拶が終わると多くの園児が笹部君に飛びついていました。

笹部君から、体育指導に参加した感想として、「今回、幼稚園の運動指導を経験し、今後も活かしていきたいと思うことは、元気と笑顔を絶やさないということです。入院患者様に対して、私が元気と笑顔を供給することで、『よし!! やってやろう。』という気持ちになってもらい、リハビリの時間により有意義なものにできると思いました。」とのことでした。

これからも、実習生の皆さんに様々な経験をしてもらえるように環境を整備し、理学療法士の素晴らしさを伝えてまいります。

(文責 藤原 聰)

#### 【体育指導の風景】

